



2024年 11月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ピ ア ズ  
代 表 者 名 代表取締役社長 桑野 隆司  
(コード番号：7066 東証グロース)  
問 合 せ 先 取締役管理部部長 栗田 智代  
( TEL. 03-6811-2211)

### 個別業績の前期実績値との差異および剰余金の配当に関するお知らせ

2024年9月期の個別業績につきまして、前年度実績から差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、下記のとおり2024年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。なお、本件は2024年12月25日開催予定の第23期定時株主総会に付議する予定です。

#### 記

#### 1. 2024年9月通期個別業績と前期実績値との差異（2023年10月1日～2024年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値 (A) (2023年9月期)	3,061	395	385	206	22.46
当期実績値 (B)	4,383	368	372	535	55.97
増減額 (B-A)	1,321	△26	△13	328	
増減率 (%)	43.2	△6.7	△3.5	159.4	

(注) 当社は 2023年7月21日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

#### 2. 差異の理由

売上高につきましては、2023年12月1日付で当社の完全子会社である株式会社ウィル及び同社の子会社である株式会社ウィルコーポレーションを吸収合併したこと、並びに2024年6月30日付で株式会社ワイヤードパッケージから事業譲受をしたこと等により前期実績値を上回りました。

営業利益、経常利益につきましては、事業譲受に伴う仲介手数料、既存事業の成長加速を狙った人材採用費及び本社移転に伴う費用の発生等により前期実績値を下回りました。

他方、親会社株主に帰属する当期純利益については、2024年9月30日付で当社の完全子会社である株式会社マックスプロデュースの株式譲渡をしたことに伴う子会社株式売却益の発生等により前期実績値を上回りました。

### 3. 剰余金の配当

#### (1) 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2024年9月24日公表)	前期実績 (2023年9月期)
基 準 日	2024年9月30日	同左	2023年9月30日
1株当たり配当金	15円92銭 (普通配当 15円92銭)	15円80銭	8円34銭 (普通配当 8円34銭)
配当金総額	152,500千円	—	79,576千円
効力発生日	2024年12月26日	—	2023年12月25日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### (2) 理由

当社グループは、財務体質の強化及び競争力の確保を経営の重要課題の一つとして位置づけ、事業の効率化と事業拡大のための積極的投資による企業成長と共に、配当による株主への利益還元も重要な経営課題であると認識しており、各事業年度の経営成績を勘案しながら配当による株主への利益還元を行っていく方針であります。

この方針に従い、安定的かつ持続的な配当をするため、事業投資と株主還元のバランスを総合的に考慮し、配当性向は短期的（2025年9月期～2026年9月期までを目途）には30%、中長期的にはそれ以上とする目標を基本方針といたします。

当期の期末配当金につきましては、上記方針等を勘案し、配当性向26%（前期24%）とし、1株あたり15円92銭といたしました。

以 上